

海域ワーキンググループの経過報告・今後の予定

1. 海域ワーキンググループの開催状況

平成 24 年 7 月 23 日 第 1 回会合を開催

[議題]

- ① 多利用型統合的・海域管理計画の見直しについて

2. 第 2 期多利用型統合的・海域管理計画の策定

○第 1 期海域管理計画の評価

- ・平成 22 年度から第 1 期海域管理計画の評価を実施。
- ・評価の構成は、11 の調査対象に係る個別評価と、それらをまとめた横断評価、総合評価として取りまとめることとしている。

○次期計画の方向性

- ・第 1 期の評価をもとに、今後、次の 3 つの視点を強化することとしている。

①地球温暖化を含む気候変動

- ・流水と海洋生態系の動向から地球温暖化を含む気候変動の兆候を監視

導入の動機

IUCN 勧告：気候変動戦略の策定

②生態系と生物多様性

- ・海洋・陸上生態系の相互作用について、栄養循環、ネットワーク機能から一層の注視

導入の動機

クライテリア：ix (生態系)、x (生物多様性)

③社会経済

- ・生態系サービスの地域社会にもたらす社会便益を把握するため社会経済的視点を強化

導入の動機

遺産地域内海域における海洋生態系の保全と持続的な水産資源利用による安定的な漁業の営みの両立

3. 今後の予定

- 平成 24 年 8 月 次期計画の素案決定
- 平成 24 年 9 月 パブリックコメントや住民説明会の実施
- 平成 24 年 10 月 パブリックコメントや住民説明会の意見を踏まえ、次期計画原案の決定
- 平成 25 年 1 月 第 2 期多利用型統合的・海域管理計画策定